

令和 4年度

# 事業報告書

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

社会福祉法人新生福社会



## 目 次

- 1 法人本部事務所
- 2 特別養護老人ホーム楽生苑
  - (1) 特別養護老人ホーム楽生苑 (定員 54 人)
  - (2) 地域密着型特別養護老人ホーム楽生苑いこいの里 (定員 20 人)
- 3 楽生苑短期入所生活介護事業所 (定員 16 人)
- 4 デイサービスセンター楽生苑 (定員 37 人)
- 5 認知症対応型通所介護事業所楽生苑ひなたの家 (定員 12 人)
- 6 ケアハウス楽生苑 (定員 15 人)
- 7 楽生苑訪問介護事業所
- 8 楽生苑居宅介護支援事業所
- 9 養護老人ホーム寿楽園 (定員 50 人)
- 10 小規模多機能ホーム楽生苑みのりの里 (登録定員 29 人)
- 11 特別養護老人ホームクレール楽生苑 (定員 40 人)
- 12 地域公益活動事業
  - (1) 地域公益活動「えっと来亭」
  - (2) 買い物支援「高根地区」
  - (3) よろず相談場「まんまる」
- 13 福祉用具貸与事業所新生福祉会リンク
- 14 日中一時支援事業所ひだまり
- 15 生口島子育て支援センターはっぴい
- 16 特別養護老人ホーム新田楽生苑
  - (1) 特別養護老人ホーム新田楽生苑
  - (2) 特別養護老人ホーム新田楽生苑 (ユニット型)
  - (3) 新田楽生苑短期入所生活介護事業所
  - (4) デイサービスセンター新田楽生苑
  - (5) 新田楽生苑居宅介護事業所



## 1 法人本部事務所

### ■ 事業報告概要 ■

#### 1 特別養護老人ホーム新田楽生苑

特別養護老人ホーム新田楽生苑新築工事は無事完了し、8月18日(木)法人検査、8月26日(金)東京都竣工検査、9月1日(木)には、引き渡しを受領しました。また、10月7日(金)には、法人役員や工事関係者を招待して落成式を執り行いました。

事業所の指定申請についても、東京都や足立区の指導を受けながら許認可を受け、当初の予定通り11月1日に「特別養護老人ホーム新田楽生苑」を開設いたしました。

職員採用については、採用対策室が中心となり、ハローワークや求人サイト「indeed」、SNS等を活用しながら人材確保に取り組んできました。

#### 2 体験型福祉施設ボナプール楽生苑

建築予定地の土地測量及びボーリング調査を実施し、南側傾斜地の伐採も行いました。また、理事会の決議を受けて、伊東豊雄建築設計事務所と建築設計・管理業務委託契約を締結しました。

昨今の建築資材の高騰により総事業費が増大したため、定例会議等で協議を重ね、当初計画を見直し面積の縮小や仕様変更を行いました。

#### 3 新型コロナウイルス感染症

令和4年度は、法人内の事業所におきましてもクラスターの発生がありましたが、法人内での応援職員の派遣や勤務表の組み換え、ゾーニング等を行いました。また、法人内SNSを活用して職員への注意喚起や情報共有、連絡を密にすることにより、感染拡大防止の徹底を図り、マンパワーを最大限に活用することで終息を迎えることが出来ました。

### ■ 実施状況 ■

#### 1 理事会及び評議員会開催状況

月	日	会議名	議題
6	9	事業報告及び業務会計監査	① 令和3年度事業報告 ② 令和3年度業務会計監査
6	16	第1回理事会 (書面決議)	① 令和3年度事業報告及び業務会計監査 ② つなぎ資金の借り入れ

			<ul style="list-style-type: none"> <li>③ 障害福祉サービス事業の実施</li> <li>④ ボナプール楽生苑建築設計・監理業務の委託契約締結</li> <li>⑤ 特別養護老人ホーム新田楽生苑備品一般競争入札</li> <li>⑥ 第1回評議員会の招集</li> </ul>
6	30	第1回評議員会 (書面決議)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 令和3年度計算書類及び財産目録</li> <li>② ボナプール楽生苑土地登記に係る定款の一部改正</li> <li>③ 障害福祉サービス事業の追加に係る定款の一部改正</li> </ul>
7	14	評議員選任・解任委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 欠員に伴う新評議員の選任</li> </ul>
8	3	第2回理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 特別養護老人ホームクレアール楽生苑施設長の退職に伴う選任</li> <li>② 養護老人ホーム寿楽園園長の異動に伴う選任</li> <li>③ 特別養護老人ホーム新田楽生苑新築工事に係る追加工事請負契約</li> <li>④ 特別養護老人ホーム新田楽生苑開設に係る長期借入</li> </ul>
8	27	第3回理事会 (書面決議)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 養護老人ホーム寿楽園改修工事に係る入札</li> <li>② 特別養護老人ホーム新田楽生苑の開設に係る運営規程の制定</li> <li>③ 特別養護老人ホーム楽生苑 LED 照明改修工事</li> <li>④ 経理規程の一部改正</li> <li>⑤ 第2回評議員会の招集</li> </ul>
10	12	第2回評議員会 (書面決議)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 特別養護老人ホーム新田楽生苑建物登記に係る定款の一部変更</li> </ul>
11	17	第4回理事会 (書面決議)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 野村他社株式等償還条件付ユーロ円建債（投資）</li> <li>② つなぎ資金の借り入れ</li> <li>③ ボナプール楽生苑新築工事に係る入札</li> </ul>

1	2 4	第5回理事会 (書面決議)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ボナプール楽生苑建築に係る入札時期の変更及び入札参加業者の選定</li> <li>② 野村 SMA (エグゼクティブ・ラップ) の解約</li> <li>③ 第3回評議員会の招集</li> </ul>
2	1	第3回評議員会 (書面決議)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 特別養護老人ホーム新田楽生苑に係る長期借入について (担保権設定)</li> </ul>
3	1 4	第6回理事会 (書面決議)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 給与規程の一部改正</li> <li>② 令和4年度補正収支予算</li> <li>③ 令和5年度事業計画 (案)</li> <li>④ 令和5年度収支予算 (案)</li> <li>⑤ 障害者総合支援法に基づく指定特定相談支援事業所の開設</li> <li>⑥ 介護保険法及び障害者総合支援法に基づく指定訪問介護事業所の開設</li> <li>⑦ 経理規程の一部改正</li> <li>⑧ 大和証券資産運用 (ファンドラップ) 契約の内容変更</li> </ul>

(2) 法人内会議の実施状況

月	日	会議名	議 題
5	1 8	幹部会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 組織図の変更</li> <li>② 組織内の業務分担</li> <li>③ 月次介護報酬</li> <li>④ 事業所間における管理者の引継ぎ</li> <li>⑤ TERAS 評価結果</li> </ul>
6	1 5	幹部会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 令和3年度決算</li> <li>② 施設入所者の面会</li> <li>③ 待機入所者早期入所に向けた対応</li> <li>④ 実務者会議の設置</li> <li>⑤ 月次介護報酬</li> </ul>
7	2 0	幹部会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 事業所の節電対策</li> <li>② コロナ感染対策</li> </ul>

			<ul style="list-style-type: none"> <li>③ 法人車両管理</li> <li>③ Windows のアップグレード</li> <li>④ 月次介護報酬</li> </ul>
8	17	幹部会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 勤怠・給与システムの変更</li> <li>② コロナ感染対策（職員出勤関係）</li> <li>③ 社会保険の適用拡大</li> <li>④ 月次介護報酬</li> <li>⑤ 新田楽生苑の職員視察研修</li> </ul>
9	21	幹部会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 介護労働安定センター</li> <li>② 月次介護報酬</li> </ul>
11	16	幹部会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 勤革時</li> <li>② 人事評価</li> <li>③ 月次介護報酬</li> <li>④ 新田楽生苑現況説明</li> </ul>
12	21	幹部会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 喫煙</li> <li>② 備蓄品</li> <li>③ 月次介護報酬</li> </ul>
1	18	幹部会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 令和5年度の昇給に係る人事評価</li> <li>② 令和5年度事業計画及び収支予算</li> <li>③ 月次介護報酬</li> </ul>
2	15	幹部会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 管理者の異動に伴う申し送り</li> <li>② 給与規程の一部改正</li> <li>③ 月次介護報酬</li> </ul>
3	23	幹部会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 人事異動及び法人組織の変更</li> <li>② 令和4年度補正収支予算</li> <li>③ 令和5年度事業計画</li> <li>④ 令和5年度収支予算</li> <li>⑤ 月次介護報酬</li> </ul>



## 2 特別養護老人ホーム楽生苑

### ■ 事業報告概要 ■

#### (1) 特別養護老人ホーム楽生苑（定員54人）

令和4年度は、13名の利用者が死亡しました。（看取り5名、急変5名、入院中に死亡3名）特に1.2月に死亡される方が多く稼働率を97.9%と低下させました。今後は空床ができる前に入所候補者を確保し、今年度も空所後10日以内入所を目指しベッド稼働率を向上していきます。職員に関しては、今年も新型コロナウイルス感染症の感染や濃厚接触疑いにより休職を余儀なくされるケースがありました。また、退職者や東京開設に伴い技能実習生の異動などがあり職員減少しましたが、介護コンサルティングの効果を発揮し、大きなトラブルなくサービス提供が継続できました。今後も、徹底できていない法人ケアマニュアル・介護手順書を浸透させる為、現場のスキルUPが求められています。

#### (2) 地域密着型特別養護老人ホーム楽生苑いこいの里（定員20人）

令和4年度は、5名の利用者が死亡しました。（看取り4名、入院退所1名）定床数に対して死亡率が高い1年となったことで、ベッド稼働率を97.2%と低下させた。（1）と同様にベッド稼働率の向上に取り組んでいきます。

職員に関しては、技能実習生の3年での退職、帰国に伴い新たに技能実習生2名の入れ替わりがあったが、介護コンサルティングの効果により大きなトラブルはなくサービス提供が継続できました。

(1)(2)共に、生産性を向上と業務標準化を大きく進歩させることができました。このシステムを継続、かつ進歩をさせる事が出来ました。

### ■ 実施状況 ■

#### 1 サービス内容

- (1) 利用者のサービス計画書作成、変更
- (2) 生活相談及び援助業務
- (3) 食事提供サービス
- (4) 週2回の入浴および更衣の介助
- (5) 排泄介助、整容、その他日常生活支援

- (6) 機能訓練
- (7) 健康管理
- (8) 教養・娯楽設備の提供及びレクリエーション行事
- (9) 家族との面会支援

## 2 稼働率

	楽生苑	楽生苑いこいの里
令和2年度	95.31 %	97.17 %
令和3年度	97.17 %	97.05 %
令和4年度	97.9 %	97.2 %

## 3 年間行事

月	日	内 容
4	5	お花見
5	18	運動会
8	27	夏祭り
9	26	敬老会
12	24	クリスマス会
1	2	初釜
1	4	苑内初詣

## 4 各種事業所内会議等

月	日	会 議 名	議 題
4	14	身体拘束適正化 委員会	身体拘束実施者の情報共有と緊見直し
7	14		
10	13		
1	12		
8	19	褥瘡対策委員会	ブレードンスケール確認 褥瘡予防に関する環境整備 栄養補助食品の検討
11	18		
2	17		
6	17	感染対策委員会	感染防止に関する年間計画 コロナ感染防止・ワクチン関連 吐物処理方法確認 感染時非常食デモスト
9	15		
2	16		
3	17		
毎月		給食委員会	行事食・嚥下食・おやつに関する検討

毎月		リーダー会議	介護を運営するうえでの問題点等
毎月		事故防止対策委員会	事故内容と対策に関する検討

## 5 研修等

月	日	内 容
5	25	法令遵守・個人情報保護 事故対策（緊急時対応）
6	11	認知症ケア
6	17	感染症対策（食中毒）
12	25	身体拘束・虐待防止 看取りケア
1	25	事故対策（リスク管理） 感染症対策（ウイルス感染等）
2	25	喀痰吸引 褥瘡予防対策
3	25	身体拘束・虐待防止 非常災害時対策研修

## 6 消防訓練

月	日	訓練内容（防火・避難）	防火管理者	消防署立会
11	21	部分訓練（動画視聴）	植田耕太	無
3	9	総合訓練	植田耕太	無



### 3 楽生苑短期入所生活介護事業所（定員16人）

#### ■ 事業報告概要 ■

令和4年度は、8月に利用者・職員がコロナウイルスの感染があり、事業所内にてクラスター感染やそのほかの月では自宅では利用者様のコロナウイルス感染や濃厚接触者となり利用中止となることもあり稼働率を97.9%と低下させました。今後も感染対策には力を入れていきたいと思っております。また、利用時の発熱等あった場合は基本的にかかりつけ医にかかっているため医療的な干渉がしにくく課題が残っています。

職員の異動などがあり職員減少しましたが、介護コンサルティングの効果を発揮し、大きなトラブルなくサービス提供が継続してできました。

#### ■ 実施状況 ■

##### 1 サービス内容

- (1) 生活相談及び援助業務
- (2) 食事提供サービス
- (3) 週2回の入浴および更衣の介助
- (4) 排泄介助、整容、その他日常生活支援
- (5) 機能訓練
- (6) 健康管理
- (7) 教養・娯楽設備の提供及びレクリエーション行事
- (8) 送迎サービス

##### 2 稼働率

令和2年度	97.84	%
令和3年度	103.46	%
令和4年度	97.9	%

##### 3 年間行事

感染防止の観点から従来型への行事へ参加せず、日常的なレクリエーションのみ行いました。

##### 4 各種事業所内会議等

月	日	会議名	議題
---	---	-----	----

4	14	身体拘束適正化 委員会	身体拘束実施者の情報共有と緊見直し
7	14		
10	13		
1	12		
8	19	褥瘡対策委員会	ブレードンスケール確認
11	18		褥瘡予防に関する環境整備
2	17		栄養補助食品の検討
6	17	感染対策委員会	感染防止に関する年間計画
9	15		コロナ感染防止・ワクチン関連
2	16		吐物処理方法確認
3	17		感染時非常食デモスト
毎月		給食委員会	行事食・嚥下食・おやつに関する検討
毎月		リーダー会議	介護を運営するうえでの問題点等
毎月		事故防止対策委員会	事故内容と対策に関する検討

## 5 研修等

月	日	内 容
5	25	法令遵守・個人情報保護 事故対策（緊急時対応）
6	11	認知症ケア
6	17	感染症対策（食中毒）
12	25	身体拘束・虐待防止 看取りケア
1	25	事故対策（リスク管理） 感染症対策（ウイルス感染等）
2	25	喀痰吸引 褥瘡予防対策
3	25	身体拘束・虐待防止 非常災害時対策研修

## 6 消防訓練

月	日	訓練内容（防火・避難）	防火管理者	消防署立会
11	21	部分訓練（動画視聴）	植田耕太	無
3	9	総合訓練	植田耕太	無

#### 4 デイサービスセンター楽生苑（定員37人）

##### ■ 事業報告概要 ■

1 年度当初事業計画の運営基本方針に則り、要介護者の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、必要な日常生活上の介護及び機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図れるサービス提供に重点を置き、利用者の獲得を目指し事業を行いました。

2 利用者がセンターでの一日を楽しんでいただけるよう、介護職員・看護職員で毎月多様なレクリエーションを企画し、コロナ禍においても感染予防の徹底・管理を行いながら、業務継続ができるよう、対策を行いました。

年間行事については、感染予防を考え、個人的に楽しめる季節の創作活動や、絵画等個人的に楽しめる行事を中心に安心して楽しんでいただけるよう心がけました。

また安全第一の介護・看護に努め、毎日のミーティングでは、ご利用者の情報共有やケアと統一を図り、利用者のニーズ、家族のニーズに対応できる話し合いを行い、より良いサービスの提供に努めた。送迎時の安全対策においてもミーティング内で安全運行が行えるよう、注意喚起を行い無事故無違反に努めました。

##### ■ 実施状況 ■

###### 1 サービス内容

- ・ 送迎
- ・ 食事サービス
- ・ 入浴サービス
- ・ 健康チェック
- ・ 生活相談
- ・ 機能訓練
- ・ レクリエーション
- ・ 排泄サービス

## 2 稼働率

令和2年度	69.0%
令和3年度	69.1%
令和4年度	64.3%

## 3 年間行事

月	日	内 容
4		創作活動（干支人形作り）
6		創作活動（マスク作り）
7		七夕会
8		創作活動（うちわ作り）
9		創作活動（握り地蔵作り）
11		創作活動（サンタクロース作り）
12		創作活動（ポチ袋作り）
1		創作活動（だるまのり切り絵）
2		創作活動（さるぼぼ作り）
3		創作活動（名札作り）
毎月		誕生日会

## 4 各種事業所内会議等

月	日	会 議 名	議 題
毎月		給食委員会会議	
5	24	法人研修委員会会議	
3	15	法人研修委員会会議	

※事業所検討会議は全日程中止

## 5 研修等

月	日	内 容
5	18	個人情報プライバシー保護
6	30	食中毒予防
7	25	高齢者虐待防止・身体拘束の排除の為の取り組み
8	17	個人情報プライバシー保護
	24	非常災害時の対応
9	30	事故発生、事故再発防止
10	18	緊急発生対応、事故発生マニュアル



11	21	感染症対策について（ノロ・インフルエンザ・コロナ）
12	4	身体拘束排除の為の取り組み、高齢者虐待防止
2	20	倫理及び法令遵守
3	14	介護予防

## 6 消防訓練

月	日	訓練内容（防火・避難）	防火管理者	消防署立会
11	21	部分訓練	植田耕太	無
3	9	総合訓練	植田耕太	無



## 5 認知症対応型通所事業所 楽生苑ひなたの家

### ■ 事業報告概要 ■

#### 1 認知症対応型通所事業所楽生苑ひなたの家（定員12人）

令和4年4月より管理者の変更がありましたので、管理者と職員の関係性の構築を確立しながら稼働率の維持に努めました。

12月ごろより新型コロナウイルス感染の影響を受け、利用者の中止等相次ぎ稼働率が下がっております。一方でコロナ前に少しずつ戻すことにも意識し、行事等、出来る限り行っています。

職員に関しては看護職員2名のうち1名が固定出来ず他の事業所から応援をお願いする状況が続きましたが、年度末に看護職員も固定来ています。

認知症ケアの質向上に関しては、管理者より実践のOJTにて技術・知識の伝達を行っています。

### ■ 実施状況 ■

#### 1 サービス内容

- (1) 送迎支援
- (2) 健康状態確認（バイタル含む）
- (3) 手芸活動支援
- (4) 入浴支援
- (5) 食事提供支援
- (6) 機能訓練
- (7) レクリエーション
- (8) 排泄支援
- (9) 認知症ケア

#### 2 稼働率

令和2年度	76.1 %
令和3年度	78.1 %
令和4年度	76.4 %

#### 3 年間行事

月	日	内 容
4	第1週	お花見ドライブ（シトラスパーク）

5	20	端午の節句会 アジサイ貼り絵作り（壁画飾り用）
6	第3週	七夕飾り
7	第3週	盆踊り（ひなた夏祭り）
8	第2週	かき氷作り
9	第4週	敬老会
10	第3週	焼き芋作り
11	28	秋の1日旅行（三原佛通寺）
12	29	餅つき大会
1	第1週	ぜんざい・甘酒作り
2	第3週	花壇づくり（チューリップ）
3	第2週	ひな祭り

#### 4 各種事業所内会議等

月	日	会議名	議題
4	22	検討会議	① 利用者処遇について ② ヒヤリハット検討 ③ 給食、行事食について ④ 事業所の課題について ⑤ 毎月の研修会 ⑥ その他
5	18	検討会議	① ～⑥について検討
6	10	検討会議	① ～⑥について検討
	10	感染対策委員会会議	年2回開催
7	6	検討会議	① ～⑥について検討
	6	身体拘束廃止委員会	年2回開催
8	9	検討会議	① ～⑥について検討
9	22	検討会議	① ～⑥について検討
	22	運営推進会議	コロナ禍の為、書面配布
10	17	検討会議	① ～⑥について検討
11	21	感染対策委員会会議	年2回開催
12	26	検討会議	① ～⑥について検討
1	18	検討会議	① ～⑥について検討
2	25	検討会議	① ～⑥について検討
	25	身体拘束廃止委員会	年2回開催
3	24	検討会議	① ～⑥について検討

	29	運営推進会議	コロナ禍の為、書面配布
--	----	--------	-------------

## 5 研修等

月	日	内 容
4	22	業務内容の見直しについて
5	18	身体拘束廃止についての取り組み
6	10	食中毒予防
7	6	認知症ケア
8	9	感染予防及び蔓延防止
9	22	個人情報保護の取り扱いについて
10	17	事故発生・再発予防について
11	21	接遇・言葉使いについて
12	26	認知症ケア
1	18	高齢者虐待防止研修
2	25	緊急時の対応
3	24	災害時対応について

## 6 消防訓練

月	日	訓練内容（防火・避難）	防火管理者	消防署立会
3	28	避難・通報・消火・救急救命	河原大樹	有



## 6 ケアハウス楽生苑（定員15人）

### ■ 事業報告概要 ■

- 1 ケアハウスが居宅であることを踏まえ、入居者が自立した日常生活が送れるようコミュニケーションを図り、生活面での精神的、身体的な不安や悩みに対して心理・情緒面でのサポートや相談・助言の援助を行いました。また、自由な趣味や余暇活動の支援やレクリエーション・軽運動を実施しました。  
行事食や楽しみの場を提供することで、コロナ過による入居者のストレス緩和に努めました。

### ■ 実施状況 ■

#### 1 サービス内容

##### (1) 入居者に関して

- ・ 食事の提供
- ・ サービス日の準備、送り出し
- ・ サービス担当者会議
- ・ 服薬管理業務等
- ・ 手芸、レクリエーションの提供
- ・ 往診、通院の支援
- ・ 行事（出し物、プレゼント、食事）の提供
- ・ 現金出納帳の管理
- ・ 週2回の入浴の提供（年末年始でのケアハウスでの入浴提供）

##### (2) 家族に対して

- ・ 電話連絡での近況報告
- ・ 面会方法等の説明と調整

#### 2 稼働率

令和2年度	100 %
令和3年度	99 %
令和4年度	99 %

#### 3 年間行事

月	日	行事名	内容
4	初旬	春の日帰りドライブ	島内の桜の名所に車で花見に行く
5	5	行事食	柏餅、粽作り

6	15	あじさい作り	手芸作品のアジサイを作成
7	7	七夕祭り	七夕飾り付け
8	3	ひまわり作り	ひまわりを作って壁に掲示
9	20	敬老の日	お祝いカードを私記念撮影
10	28	天婦羅作り	入居者と天婦羅作り、揚げたてを提供
11	14	スイートポテト作り	入居者とスイートポテトを作り提供
12	25	クリスマス会	プレゼント交換とケーキ提供
1	1	行事食	甘酒作り
2	4	節分	節分の豆まき
3	3	雛祭り	雛人形を入居者と共に飾る

#### 4 各種事業所内会議等

月	日	会議名	議 題
4	22	ケアハウス会議	入居者処遇、身体拘束防止、感染対策
5	26	ケアハウス会議	入居者処遇、
6	24	ケアハウス会議	入居者処遇、
7	26	ケアハウス会議	入居者処遇、身体拘束防止、感染対策
8	26	ケアハウス会議	入居者処遇、
9	30	ケアハウス会議	入居者処遇、
10	28	ケアハウス会議	入居者処遇、身体拘束防止、感染対策
11	30	ケアハウス会議	入居者処遇、
12	24	ケアハウス会議	入居者処遇、
1		ケアハウス会議	入居者処遇
2	24	ケアハウス会議	入居者処遇、身体拘束防止、感染対策
3	30	ケアハウス会議	入居者処遇、
毎月		給食委員会	行事食・おやつに関する検討
毎月		事故防止委員会	事故内容と対策に関する検討

※1月はコロナ発生により書面のみ

#### 5 研修等

月	日	内 容
4	22	事故発生・再発防止
5	26	認知症ケア
6	24	食中毒予防
7	26	高齢者虐待・身体拘束防止
8	26	緊急時の対応
9	30	感染症予防及び蔓延防止
10	28	事故発生・再発防止②
11	30	非常災害対策
12	22	高齢者虐待・身体拘束防止②



1		高齢者虐待防止研修
2	24	認知症ケア②
3	28	令和4年度を振り返って

※1月はコロナ発生により書面のみ

## 6 消防訓練

月	日	訓練内容（防火・避難）	防火管理者	消防署立会
11	21	部分訓練	植田耕太	無
3	9	総合訓練	植田耕太	無



## 7 楽生苑訪問介護事業所

### ■ 事業報告概要 ■

- 1 令和4年度は、コロナ感染の影響と長期入院者の為、令和5年1月、2月の延べ人数各50人減となっています。
- 2 年度後半は、利用者様のADL低下による訪問回数の増加と新規利用者様の獲得に努めました。
- 3 利用者様・家族様の身体状況・精神状態を把握し「自立支援」を目的とした「訪問計画書」を作成し、サービス提供を行うことで介護報酬増へ繋がるよう努めました。
- 4 登録ヘルパー1名増員により、訪問回数の増加や新規利用者様の獲得もスムーズに行えるよう事業運営に努めました。

### ■ 実施状況 ■

#### 1 サービス内容

##### (1) 身体介護

- ・ 利用者の身体に直接接触して行う介助サービス
- ・ 利用者のADL・IADL・QOLや意欲の向上のために、利用者と共にを行う自立支援・重度化防止の為のサービス
- ・ その他専門的知識・技術(介護を要する状態となった要因である心身の障害や疾病等に伴って、必要となる特段の専門的配慮)をもって行う利用者の日常生活上・社会生活上の為のサービス

##### (2) 生活援助

- ・ 身体介護以外の訪問介護で、掃除、洗濯、調理、買い物等の日常生活の援助
- ・ 利用者が単身、家族が障害・疾病等ため、本人や家族が家事を行う事が困難な場合に行われるもの

##### (3) 介護予防・日常生活支援総合事業

- ・ 自立支援の観点から利用者が出来る限り自ら家事などを行う事が出来るように支援する
- ・ 身体介護と生活支援の区別はありません

##### (4) 訪問介護保険外サービス

- ・ 介護保険ではできない内容や「訪問介護計画書」の内容とは別にサービスを利用される援助(身体介護・生活援助など)

## 2 年度別利用者数

年度別	令和4年度	令和3年度	令和2年度
平均利用者数(一日あたり)	24.2件	23.4件	25.1件
延利用者数(1ヵ月あたり)	625.4件	602.5件	652.1件
実利用者数(1ヵ月あたり)	73.7人	77.3人	78.5人

## 3 各種事業所内会議等

月	日	会議名	議 題
4	13	検討会	①令和4年度からの新体制について ②業務連絡方法は、チャットの利用 ③勤務表について ④利用者様のカンファレンスについて
5	18	検討会	①組織図の変更について ②勤務表について ③利用者様のカンファレンス
6	15	検討会	①障害者の居宅移動支援事業について ②ヒヤリ・ハット報告書の活用 ③職員・登録ヘルパーの仕事後の服装について ④勤務表について(口腔ケア介助増) ⑤利用者様のカンファレンス
7	20	検討会	①各事業所の節電対策について ②コロナ感染対策について ③法人マニュアル研修について ④勤務表について ⑤利用者様のカンファレンス
8	17	検討会	①勤怠・給与システムの変更について ②社会保険の適用拡大について ③勤務表について ④利用者様のカンファレンス
9	21	検討会	①勤怠管理システム(勤革時) ②ボブプール楽生苑について ③勤務表について ④利用者様のカンファレンス
10	19	検討会	①勤務表について ②利用者様のカンファレンス

11	16	検討会	①登録ヘルパー1名採用について ②コロナ感染者増への対応 ③勤務表について ④利用者様のカンファレンス
12	21	検討会	①年末年始サービス利用日について ②勤務表について ③利用者様のカンファレンス
R.5 1	18	検討会	①職員健康診断について ②勤務表について ③利用者様のカンファレンス
2	15	検討会	①給与規定の一部改正について ②勤務表について ③利用者様のカンファレンス
3	16	検討会	①楽生苑まんまる訪問介護事業所開設 ②今後のマスク着用について ③勤務表について ④利用者様のカンファレンス

#### 4 研修等

月	日	内 容
4	13	接遇について
5	18	倫理・法令遵守について プライバシー保護について
6	15	感染症対策・予防について コロナウイルス対応について
7	20	食中毒の予防について 熱中症の予防と緊急時の対応
8	17	災害対策について
9	21	認知症ケアについて
10	19	緊急時の対応について
11	16	事故再発防止と対応について
12	21	虐待防止について
R.5 1	18	クレーム・苦情対応について
2	15	ハラスメントについて
3	16	介護記録の書き方について 1年間の自己評価



## 7 楽生苑訪問介護事業所（大三島）

### ■ 事業報告概要 ■

前年度に続き、コロナ対策を実施しながら、利用制限もなく活動できました。年度後半は家族の帰省も少し緩和され、困難事例の利用者の対応も家族とともに対応できました。

大三島の高齢化率は55.98%と高いものの利用する年代の減少からか、新規利用者は少なく、今治市社協からは社協ヘルパーでは受けきれない「困難事例」の紹介が主です。ここ数年の活動の中で「困難事例」とされるケースも誠心誠意チームで同じ方針・方法に関わっていけば、在宅生活が可能となるという手応えを感じています。

又、「まんまる」の公益活動の実績も一助となり、保険外サービスや臨機応変な融通の利く訪問活動が地域の方々に評価され、指名していただくことも増えました。現在のご利用者26名のうち、5名は内ケアマネと20名は楽生苑訪問介護事業所を選んでいただいています。

### ■ 実施状況 ■

#### 1 サービス内容

##### (1) 身体介護

- ・ 利用者の身体に直接接して行う介助サービス
- ・ 利用者の ADL・IADL・QOL や意欲の向上のために利用者と共にを行う自立支援・重度化防止に重点を置き、在宅生活を少しでも長く継続できるよう対応しています（身体介護でサービス提供できるようケアマネにも説明し、理解してもらっています）。
- ・ 利用者の日常生活や社会生活に必要なサービスが提供できるよう、保健・医療・福祉機関との連携を密にしています。

##### (2) 生活援助

- ・ 掃除、洗濯、調理、買い物などの日常生活の援助
- ・ 職員・登録ヘルパーの特性に応じて、働きやすい環境・体制を考慮しています。それによって、職員等も生涯現役を目指し、生き生き仕事する姿は地域でも評価され、ともに仕事する仲間が増えることにつながると考えています。

##### (3) 介護予防・日常生活支援総合事業

- ・ 「断らない」訪問事業所を目指し、「支援」を受け、いずれ「介護」になっても「楽生苑訪問介護事業所」を選んでいただける体制づくり

#### (4) 訪問介護保険外サービス

- ・ 「生活の質」がひと昔より変化している為、プライスレスのサービスの要望があります。これから団塊の世代は「自分のお金をどう使うか？」シビアではありますが、自分のためにかかる費用は増えると予測できます。それに応えることのできる職員の人間力の質を高めていく検討会を行っています。
- ・ 同世代の子どもも「親は親のお金を使って老後を楽しんでほしい」という考えや「自分たちの生活もあるし、すぐに島に帰って介護できないが、できる限りのサービス利用させたい」という要望もあります。利用者や家族のニーズの変化に対応できる事業所でありたいと考えています。

## 2 各種事業所内会議等

月	日	会議名	議題
4	26	まんまる検討会（所内研修）	接遇について
5	26	〃	プライバシー保護・倫理・法令遵守
6	28	〃	感染症対策について
7	26	〃	熱中症&食中毒予防について
8	30	〃	災害時の備えについて
9	27	〃	認知症ケアについて
10	25	〃	緊急時対応について
11	28	〃	事故再発防止について
12	27	〃	クレーム・苦情対応について
1	24	〃	虐待防止について
2	21	〃	ハラスメント対策について
3	28	〃	令和4年度フィードバック

## 3 研修等

月	日	内容
6	10	ウェブ研修「認知所対応について」
6	16	
7	21	ウェブ研修「接遇について」
7	28	
1	24	ウェブ研修「実地指導対策について」
3	30	ウェブ研修「ほのぼの」システム導入・操作説明



## 8 楽生苑居宅介護支援事業所

### ■ 事業報告概要 ■

- 1 平均利用者数（介護支援専門員常勤4名）  
令和4年度 135.3人 令和3年度 134.3人 令和2年度 133.6人
- 2 地域の特性上、家族構成や関係性が複雑化している中、対応困難な事例も多くなっている事から居宅内で困難事例検討会を開催し担当者が一人で対応することがないよう情報の共有を行ない複数のケアマネがかかわれるように努めました。また必要時には包括支援センターの協力を得るなど途切れる事のないサービスの提供を行いました。
- 3 特定事業所加算算定事業所として、介護支援専門員実務研修実習生の受け入れを行ない人材育成の協力を行いました。
- 4 感染症については居宅ケアマネが感染源にならないよう体調管理を行ない訪問時間の短縮や対応策をとりながら訪問の継続を行いました。
- 5 包括支援センターを中心に瀬戸田圏域の各居宅介護支援事業所のケアマネが集まり事例検討会を行いました。（令和4年度は楽生苑から事例提出を行いました。）

### ■ 実施状況 ■

- 1 サービス内容
  - (1) サービスの調整について  
コロナウィルスの感染リスクを抑えるためサービスの利用控えがあった一方で外出機会が減った事による、ADLや認知機能の低下等を招いてしまい介護認定を申請するケースが増え、新規として契約する方が増えました。
  - (2) 介護認定有効期間の管理  
令和4年9月までは状態の悪化がない場合においては調査はなく期間延長の手続きとなったため申し出書の代行手続きを滞る事なく行いました。
  - (3) 各種申請手続きの代行  
家族介護用品助成券の申請や負担限度額認定申請の情報提供など必要と判断した場合には代行申請や情報提供を行ない利用者、家族の負担軽減に努めました。
  - (4) 入所に関しての相談援助、情報提供  
在宅生活の限界が見られた場合には利用者の意向状況にあった施設入所に対する情報提供を行ない紹介や見学、説明など調整を行いました。

## 2 年間行事

月	日	内 容
5	24	介護支援専門員実務研修実習生受け入れ
5	27	介護支援専門員実務研修実習生受け入れ
6	14	介護支援専門員実務研修実習生受け入れ
6	16	介護支援専門員実務研修実習生受け入れ
6	17	介護支援専門員実務研修実習生受け入れ
6	24	介護支援専門員実務研修実習生受け入れ (計3名)

## 3 各種事業所内会議等

月	日	会 議 名	議 題
4	6	居宅内会議	介護サービス計画書の様式及び 課題分析標準項目の提示について
	13	居宅内会議	介護報酬改定における文書負担軽減や 手続きの効率化による業務負担軽減
	19	瀬戸田圏域居宅会議	瀬戸田地区ケアマネ合同会議
	20	居宅内会議	居宅介護支援等に係る書類、事務手続 きや業務負担等の取扱いについて
	27	居宅内会議	介護保険実地指導マニュアルについて
5	5	居宅内会議	個人情報保護法改正の内容について
	11	居宅内会議	個人情報の取得、利用の管理
	18	居宅内会議	個人情報を流出させないための知識と 意識
	25	居宅内会議	財政制度等分科会の資料に対する見解
6	2	居宅内会議	困難事例検討 (独居生活の限界)
	9	居宅内会議	困難事例検討 (死後の財産について)
	15	居宅内会議	困難事例検討 (利用者、家族の思いの 違い)
	21	瀬戸田圏域居宅会議	瀬戸田地区ケアマネ合同会議
	22	居宅内会議	困難事例検討 (虐待リスクがある)
	29	居宅内会議	ケアマネを感じる家族支援の難しさ
7	6	居宅内会議	家族支援で押さえておきたいポイント
	14	居宅内会議	家族支援の困った解決のポイント

	20	居宅内会議	介護支援専門員「倫理綱領」の見直し
7	28	居宅内会議	法令遵守について
8	3	居宅内会議	緊急時対処法マニュアルについて
	11	居宅内会議	福祉用具の事故について
	16	瀬戸田圏域居宅会議	瀬戸田地区ケアマネ合同会議
	17	居宅内会議	福祉用具の事故 (リスクマネジメント)
	26	居宅内会議	熱中症及び脱水症状の対処
	31	居宅内会議	事故発生時、緊急時、対応マニュアル
9	7	居宅内会議	障害福祉「介護保険優先原則」
	14	居宅内会議	医療保険、保険給付のポイント
	21	居宅内会議	成年後見制度について
	26	居宅内会議	在宅：BCPについて
10	5	居宅内会議	困難事例検討
	12	居宅内会議	困難事例検討
	18	瀬戸田圏域居宅会議	瀬戸田地区ケアマネ合同会議
	19	居宅内会議	困難事例検討
	26	居宅内会議	困難事例検討
11	2	居宅内会議	高齢者に多い疾患や感染症について
	9	居宅内会議	アンケート結果について検討
	16	居宅内会議	伝達研修（事例検討）
	23	居宅内会議	高齢者に多い疾患や感染症について
	30	居宅内会議	高齢者に多い疾患や感染症について
12	8	居宅内会議	高齢者虐待防止研修〈第1講〉
	15	居宅内会議	高齢者虐待防止研修〈第2講〉
	21	居宅内会議	高齢者虐待防止研修〈第3講〉
	28	居宅内会議	高齢者虐待防止研修〈第4講〉
1	5	居宅内会議	接遇、ハラスメントについて
	11	居宅内会議	接遇、ハラスメントについて
	19	居宅内会議	介護事業所におけるマナー接遇
	25	居宅内会議	居宅訪問時のマナーについて
2	1	居宅内会議	認知症について
	8	居宅内会議	認知症について
	15	居宅内会議	認知症について
	21	瀬戸田圏域居宅会議	瀬戸田地区ケアマネ合同事例検討

	22	居宅内会議	BCP 作成について
3	3	居宅内会議	介護支援専門員の機能と役割
	8	居宅内会議	マニュアルの見直し、再認識
	16	居宅内会議	マニュアルの見直し、再認識
	24	居宅内会議	マニュアルの見直し、再認識
	29	居宅内会議	マニュアルの見直し、再認識

#### 4 研修等

月	日	内 容
4	20	自立支援型ケアマネジメント&自立支援型地域ケア会議
5	17	ZOOM オンライン技術の習得
6	10	認知症対応について（法人内）
6	20	防災研修（災害支援リーダー養成研修伝達演習）
9	12	高齢者虐待研修
10	12	令和4年度 介護支援専門員の倫理研修
11	14	介護支援専門員研修会
11	24	集団指導研修
2	13	令和4年度実務研修指導者養成研修

#### 5 消防訓練

月	日	訓練内容（防火・避難）	防火管理者	消防署立会
3	9	初期消火訓練 通報訓練 避難訓練	植田耕太	無

## 9 養護老人ホーム寿楽園

### ■ 事業報告概要 ■

#### 1 養護老人ホーム寿楽園（定員50人）

令和4年度も、新型コロナウイルス感染症の影響により、当初の事業計画の内容を変更しながら施設運営を行いました。新型コロナウイルス対策に最も重点を置き、園内へのウイルス持ち込みリスクを抑えるために園内での面会制限やオンライン面会の実施、職員等の健康管理にツナグを活用、さらに自身での健康チェックを実施しましたが、利用者様、職員より陽性者が発生し、約40日のコロナ感染対応を実施することとなりました。

行事に関しては、新型コロナウイルスの影響により、外出行事については、花見ドライブ、東生口公民館への参加に留まりました。

利用者様に関しては、1日でも長く、当園を利用していただけられるよう、在宅サービスへの提案、福祉用具の提案、転倒防止のための訓練に努めました。

利用者様の動向は入所8名、退所9名、稼働率は93%となっています。

原因としては、コロナ対応で、新規入所のお受けできなかったことが考えられます。

### ■ 実施状況 ■

#### 1 サービス内容

##### (1) 日常生活支援

- ・ 食事・入浴・排泄
- ・ 生活相談・苦情相談

##### (2) 支援計画作成

- ・ 作成・モニタリング・変更

##### (3) 健康管理

- ・ 月1回の嘱託医による往診と日常の健康管理

##### (4) 身体機能訓練

- ・ 月1回理学療法士によりリハビリの実施と日常機能訓練

##### (5) 買い物支援

#### 2 稼働率

令和2年度	95%
令和3年度	98%

令和4年度	93%
-------	-----

### 3 年間行事

月	日	内 容
4	3	花見ドライブ（散歩も含む）
	5	ショッピング及び花見ドライブ
	27	びんごや訪問販売
6	22	誕生日会（4月、5月、6月生まれの方）
	29	ミニ運動会
7	27	びんごや訪問販売
8	5	合同慰霊祭
	18	ミニ夏祭り
9	28	やすらぎの日
10	5	入所者胸部レントゲン撮影（中国労働衛生協会）
11	6	東生口公民館文化祭参加
2	3	節分行事
	9	合同慰霊祭（薬師寺にて）
3	22	誕生日会（7月～3月生まれの方）ナリコマ（お寿司、ケーキバイキング）

### 4 各種事業所内会議等

月	日	会 議 名	議 題
4	27	処遇改善会議	① 各委員会・会議の報告 ② 行事について ③ コロナウイルス感染対策について ④ 各部署より報告
	15	支援・看護会議	① リハビリについて ② 行事について ③ 個別について ④ 医務より
	27	感染症及び食中毒の 予防及びまん延の防 止対策委員会	① 新型コロナウイルス感染対策につい て ② 食中毒の予防について ③ 職員・入所者の発熱状況について
	15	事故対策委員会	① 3月の対策の状況確認

	2 7	身体拘束適正化委員会	① 入所者の現状把握
5	2 7	処遇改善会議	① 各委員会・会議の報告 ② 行事について ③ コロナウイルス感染対策について ④ 各部署より報告
	1 3	支援・看護会議	① リハビリについて ② 行事について ③ 個別について ④ 医務より
	1 3	事故対策委員会	① 4月の対策状況確認
6	2 1	処遇改善会議	① 各委員会・会議の報告 ② 行事について ③ コロナウイルス感染対策について ④ 各部署より報告
	3	支援・看護会議	① リハビリについて ② 行事について ③ 個別について ④ 医務より
	2 1	感染症及び食中毒の 予防及びまん延の防 止対策委員会	① 新型コロナウイルス感染対策につい て ② 食中毒の予防について ③ 職員入所者の発熱状況について
	3	事故対策委員会	① 5月の対策状況について
7	2 2	処遇改善会議	① 各委員会・会議の報告 ② 行事について ③ コロナウイルス感染対策について ④ 各部署より
	5	支援・看護会議	① リハビリについて ② 行事について ③ 個別について ④ 医務より
	2 2	感染症及び食中毒の 予防及びまん延の防 止対策委員会	① 新型コロナウイルス感染対策につい て ② 食中毒の予防について ③ 職員入所者の発熱状況について

	5	事故対策委員会	① 6月の対策の状況確認
	2 2	身体拘束適正化委員	① 入所者の現状把握
8	1 0	支援・看護会議	① リハビリについて ② 行事について ③ 個別について ④ 医務より
	2 6	感染症及び食中毒の 予防及びまん延の防 止対策委員会	① 新型コロナウイルス感染対策につ いて ② 食中毒の予防について ③ 職員入所者の発熱状況について
	1 0	事故対策委員会	① 7月の対策の状況の確認
9	1 2	支援・看護会議	① リハビリについて ② 行事について ③ 個別について ④ 医務より
	3 0	感染症及び食中毒の 予防及びまん延の防 止対策委員会	① 新型コロナウイルス感染対策につ いて ② 食中毒の予防について ③ 職員入所者の発熱状況について
	1 2	事故対策委員会	① 8月の対策の状況の確認
1 0	1 1	支援・看護会議	① リハビリについて ② 行事について ③ 個別について ④ 医務より
	2 1	感染症及び食中毒の 予防及びまん延の防 止対策委員会	① 新型コロナウイルス感染対策につ いて ② 食中毒の予防について ③ 職員入所者の発熱状況について
	1 3	事故対策委員会	① 9月の対策の状況の確認
	2 1	身体拘束適正化委員 会	① 入所者現状把握
1 1	8	支援・看護会議	① リハビリについて ② 行事について ③ 個別について ④ 医務より
	1 8	感染症及び食中毒の	① 新型コロナウイルス感染対策につい



		予防及びまん延の防止対策委員会	て ② 食中毒の予防について ③ 職員入所者の発熱状況について
1 2	1 6	感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止対策委員会	① 新型コロナウイルス感染対策について ② 食中毒の予防について ③ 職員入所者の発熱状況について
	1 7	処遇改善会議	① 各委員会・会議の報告 ② 行事について ③ 個別について ④ 医務より
1	1 7	感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止対策委員会	① 新型コロナウイルス感染対策について ② 食中毒の予防について ③ 職員入所者の発熱状況について
	1 7	身体拘束適正化委員会	① 入所者現状把握
2	1 4	処遇改善会議	① 各委員会・会議の報告 ② 行事について ③ 個別について ④ 医務より
	2 1	支援・看護会議	① リハビリについて ② 行事について ③ 個別について ④ 医務より
	1 4	感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止対策委員会	① 新型コロナウイルス感染対策について ② 食中毒の予防について ③ 職員入所者の発熱状況について
	2 1	事故対策委員会	① 10月、11月、12月、1月の対策の状況の確認
3	3 1	処遇改善会議	① 各委員会・会議の報告 ② 行事について ③ 個別について ④ 医務より
	2 1	支援・看護会議	① リハビリについて

			② 行事について ③ 個別について ④ 医務より
	3 1	感染症及び食中毒の 予防及びまん延の防 止対策委員会	① 新型コロナウイルス感染対策につい て ② 食中毒の予防について ③ 職員入所者の発熱状況について
	2 1	事故対策委員会	① 2月の対策の状況確認

## 5 研修等

月	日	内 容
6	1 6	高齢者虐待防止について（高齢者虐待の定義と種類等）
	1 6	感染管理について（食中毒の予防と蔓延防止について）
7	2 9	事故防止について（介護事故を減らす方法とは）
9	2 3	介護記録について（介護記録とは等）
1	1 0	感染管理について（結核の症状について）
2	1 0	高齢者虐待防止について（入所者様への接遇について）
3	9	感染管理について（トイレの使用マナーについて）
3	9	事故対策について（福祉用具の正しい使用の仕方について）
3	2 3	災害対策について

## 6 消防訓練

月	日	訓練内容（防火・避難）	防火管理者	消防署立会
1	2 4	自衛消防総合訓練	南口 省三	無
3	2 0	自衛消防総合訓練（夜間想定）	南口 省三	有

## 10 小規模多機能ホーム楽生苑みのりの里（登録定員29人）

### ■ 事業報告概要 ■

- 1 事業所年間研修計画に基づき月一回の研修会を開催し職員のスキルアップを図り質の高いサービス提供に努めました。
- 2 職員の検討会を毎月開催し、利用者や家族のニーズに合ったサービスを提供できているか、ケアの統一ができているか、課題等を抽出し利用者が安心して利用頂けるよう話し合いました。
- 3 年間行事計画に沿って、四季を感じて頂ける行事を開催、創作活動で集中力を養い、手先の運動や脳の活性化、達成感を味わい次の創作意欲に繋がるよう取り組みました。
- 4 サービス利用状況は新規受け入れが7名、日常生活で常時介護が必要となり法人の特別養護老人ホーム楽生苑1名、クレアールへ3名入所、退所（死亡・入院他）が7名でした。

	令和4年	令和3年	令和2年
登録人数（3月31日）	19人	23人	26人
平均介護度（ 〃 ）	3.0	2.9	2.7
平均年齢（ 〃 ）	89.0歳	90.3歳	89.1歳
1ヶ月平均通い人数	373人	440人	451人
1ヶ月平均泊り人数	208人	267人	261人
1ヶ月平均訪問回数	369回	379回	373回

### ■ 実施状況 ■

#### 1 サービス内容

小規模多機能ホーム楽生苑みのりの里では、認知症や病気を患っても、最期まで自分らしい「暮らし」や「生き方」を住み慣れた地域で顔なじみの人たちと関わり合いながら継続できるように、利用者の心身の状態、希望や環境を踏まえ「通い」を中心に「泊まり」と「訪問」を柔軟に組み合わせたサービスを提供。「通い」では機能訓練の一環として、食事の準備や配膳・後片付けを手伝って貰う事で、自宅での生活の継続・QOLの維持、精神的な充足感にも繋がっております。「通い」のない日はスタッフが「訪問」し日常生活上の援助や服薬の介助、受診援助、常に主治医と連携を図り病気の早期発見・早期治療に繋がるよう努めております。

## 2 年間行事

月	日	内 容
4	3.4	花見ドライブ
5	9.10	母の日
6	20.21	父の日
9	19	敬老会
10	31	ハロウィン
12	26	クリスマス会
1	2.3	書初め
2	3	節分
3	28	握り寿司実演

## 3 研修等

月	日	内 容
4	18.19	コロナ感染予防対策について
5	23.24	リスクマネジメントについて
6	7	認知症ケアについて
7	20	非常災害時の対応について
8	22	タブレット記録の書き方について
9	26	レクリエーションについて
10	17	法令遵守・倫理について
11	28	緊急時対応マニュアル
12	19	感染症の予防及び蔓延防止について
1	30	プライバシー・個人情報保護について
2	7	事故発生又は再発防止について
3	20	高齢者虐待防止・身体拘束の排除の取組みについて

## 4 各種事業所内会議等

月	会 議 名	議 題
毎月	検討会（研修開催日）	利用者個別対応について 状況・事故報告書について 各委員会報告 事業所業務改善について

## 5 消防訓練

月	日	訓練内容 (防火・避難)	防火管理者	消防署立会
2	21	避難・通報訓練動画視聴	小倉美香	無
3	18	総合訓練 (昼間想定)	小倉美香	無



## 1 1 特別養護老人ホームクレール楽生苑（40人）

### ■ 事業報告概要 ■

年間の平均稼働率は96.0%で、新規入居者が13名、退去者が11名でした。施設サービスに基づき、入浴、排泄、食事等の支援を行うとともに、相談及び援助、健康管理に努め、自立した日常生活を営むことができるよう努めました。

新型コロナウイルス感染防止対策の取り組みとして、感染対策委員会を中心に感染対策に努めました。職員の感染はありましたが、入居者の感染はありませんでした。面会についても、場所、時間の制限を設けましたが、対面での面会を実施することができました。

### ■ 実施状況 ■

#### 1 サービス内容

##### (1) 介護管理システムの活用と情報共有の取り組み

- ・各入居者のデータを一元化することで入力業務の効率化を図りました。
- ・職員間での情報共有することでサービスの質の向上に努めました。

##### (2) 介護従事者の資質の向上と人材確保の取り組み

- ・コロナ禍でもあり、オンラインでの外部研修を受講しました。
- ・事業所内において、毎月少人数で複数回、計画している研修を実施しました。
- ・人材確保として、外国人技能実習制度を活用し、インドネシアから3名受入れました。

##### (3) 健康管理の取り組み

- ・多職種、主治医との連携により、健康維持と疾病の早期発見に努めました。
- ・新型コロナウイルス感染症対策においては、感染対策委員会を中心に事業所内での発生、蔓延対策を予防しました。

##### (4) 個別機能訓練の取り組み

- ・人員不足により訓練の実施や計画書作成が実施出来ず、加算算定できませんでした。

##### (5) 地域連携の取り組み

- ・介護福祉士養成実習として広島国際大学学生2名、トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校学生2名の受け入れをしました。

## 2 稼働率

令和2年度	96.2%
令和3年度	95.4%
令和4年度	96.0%

## 3 年間行事

月	日	内 容
4		お花見（随時）
6	13	運動会
7	7	七夕会
8	29	夏祭り
9	19	敬老会
12	12	クリスマス会
1	16	書初め
2	6	節分会
3	6	ひな祭り

## 4 各種事業所内会議等

月	日	会 議 名	議 題
毎月		ユニット会議	入居者処遇等に関する検討
毎月		安全管理対策委員会	事故防止と再発防止及び安全管理の向 けた検討
毎月		事故対策防止委員会	
毎月		生活向上委員会	行事の企画
毎月		給食委員会	入居者の食に関わる事項の情報共有及 び対策の検討
4	22	LIFE 活用推進委員会	LIFE の活用について
10	14		
1	26		
4	26	感染対策委員会	感染予防に向けての全体周知と実施に ついて
7	26		
10	25		
2	25		
4	26	褥瘡対策委員会 安全管理委員会	褥瘡の予防と治癒に向けた対応及び喀 痰吸引の適正な提供体制の確保につい て
7	26		
10	25		



2	25		
4	28	身体拘束適正化検討委員会 虐待防止検討委員会	身体拘束等の適正化及び虐待防止に向けた検討委員会を開催と周知徹底について
7	28		
10	27		
2	16		

## 5 研修等

月	日	内 容
4	10. 17	倫理・法令遵守研修
5	12・22	感染対策研修
6	5・12	食中毒予防・蔓延防止予防研修
7	12・21	接遇研修
9	18・25	身体拘束適正化・事故防止研修
10	23・30	褥瘡対策研修
11	27	非常災害時対応研修
12	4・18	看取り介護研修
1	22	感染対策研修
2	12・26	虐待防止研修
3	12・26	身体拘束適正化・事故防止・虐待防止研修

## 6 消防訓練

月	日	訓練内容（防火・避難）	防火管理者	消防署立会
10	26	総合訓練（日中想定）	貝原貴之	無
3	31	総合訓練（夜間想定）	貝原貴之	無



## 1 2 地域公益活動事業

### ■ 事業報告概要 ■

#### 1 地域公益活動「えっと来亭」

##### (1) 令和4年度 拠点づくり事業

法人所有の「えっと来亭」を活用し、地域住民の拠点となるべく集いの場を作り様々な世代の交流の場となるよう取り組んでいます。

##### ○ 利用人数 (毎週火曜開催)

月	日	人数
4	6	4
5	11	4
	18	4
	25	4
6	1	4
	15	4
	22	4
	29	4

##### (2) 拠点づくり事業について

令和4年は、4月～6月の間のみ開催しております。その他は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、拠点作り事業は中止しています。

また、中止の間に利用者の感染予防の考え方等により、再開は現時点で考えていないとの事であり、再開に関しては未定となっています。

それを踏まえて令和5年度の拠点作り事業は、新規利用者の獲得を最優先で行います。

#### 2 買い物支援「高根地区」

##### (1) 令和4年度 買い物支援事業

買い物支援事業では、現在高根地区住民に対して、高根を住みやすくする会と尾道市社会福祉協議会と協働して取り組んでいます。

##### ○ 買い物支援 利用人数

月	日	人数
R4年4	4	6
5	15	3

6	1 2	6
R5年3	1 2	4

(2) 買い物支援事業について

令和4年度の買い物支援事業利用登録者数は8名です。4月～6月の間と、令和5年3月のみ支援を行いました。その他の月は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、買い物支援事業は中止しています。令和5年3月に久しぶりに再開出来ましたが、皆さん大変喜ばれておられました。

3 よろず相談場「まんまる」

令和4年度 まんまる事業報告

楽生苑まんまるでは、相談事業（来所・電話・訪問）及び集いの場事業を実施しています。

(1) 相談事業 利用人数

月	人数	月	人数
4	3 2	1 0	9 9
5	9 0	1 1	5 8
6	6 3	1 2	7 1
7	8 5	1	7 9
8	1 1 6	2	5 6
9	8 9	3	5 7
延人数			8 9 5

※ 相談事業について

相談後、まんまる利用に繋がった事例を0件でしたが、内容は、サービス利用に関することや自身の体調に関する内容が多いです。専門職（ヘルパー・ケアマネ）からの相談が多く、内容は楽生苑訪問介護事業所やまんまる利用者に関する相談や対応方法が多かったです。

(2) 集いの場事業 利用人数

月	人数	月	人数
4	7 9	1 0	4 8
5	4 4	1 1	4 7
6	8 0	1 2	4 8
7	7 1	1	8 1
8	3 0	2	9 0

9	0	3	1 1 3
延人数			7 3 1

※ 集いの場事業について

利用者のほとんどは昼食前に来て、昼食を食べておしゃべりをして帰られます。昼食後の創作活動に参加される方は3名程度です。

ほぼ毎日個別送迎があるため、特に昼食前は配膳・来所者の対応・送迎等で職員の業務が煩雑でした。この時間はヘルパーも訪問介護業務で不在も多いです。9:00～15:00 は集いの場の事業の食事準備から片付けに係りきりのため、相談業務に制約があります。



### 1 3 福祉用具貸与事業所新生福祉会リンク

#### ■ 事業報告概要 ■

##### 1 事業概要

高齢者や身体障害者など、身体的な制限がある人々が日常生活を送る上で必要となる、車椅子や歩行器、介護用ベッドなど福祉用具のレンタル、住宅改修、福祉用具の販売を提供しています。

##### 2 取り組み

お客様のニーズに合わせた柔軟な対応を心がけています。レンタル商品は、それぞれのお客様の体格や用途に合わせて選定し、また必要に応じてメンテナンスなども行っています。さらに、商品の修理や不具合の際には迅速かつ丁寧な対応を行い、お客様からの信頼を得ています。

##### 3 経営状況

着実な成長を続けており、利用者数も着実に増加しています。特に、高齢者人口が増加していることに伴い、需要の拡大が見込まれています。また、競合他社との差別化を図るため、より迅速な対応をとり、提案力の強化を行うことで、サービスの質の向上に努めました。

#### ■ 実施状況 ■

##### 1 サービス内容

- (1) 福祉用具レンタル
- (2) 住宅改修
- (3) 福祉用具販売

##### 2 利用者数

令和2年度	100名
令和3年度	170名
令和4年度	199名

##### 3 研修等

月	日	内 容
4	14	法令順守・個人情報保護・倫理規定研修

5	12	事故対策（緊急時対応）研修
6	15	福祉用具新商品研修
7	7	福祉用具新商品研修
7	8	人材育成研修
7	11	事故対策・リスクマネジメント研修
8	16	認知症ケア研修
8	27	認知症についての研修
9	1	業務改善会議
9	5	業務改善会議
9	12	プライバシーの保護研修
11	3	感染症対策研修
1	17	高齢者虐待防止研修
3	10	福祉用具新商品研修



#### 1 4 日中一時支援事業所ひだまり

##### ■ 事業報告概要 ■

##### 1 日中一時支援事業所ひだまり（定員10人）

障害児（者）に対して土曜日に活動する場の提供を行い、障害児（者）の保護者の就労支援・一時的な休息を図るための事業を実施しました。

##### ■ 実施状況 ■

##### 1 サービス内容

- (1) 活動の場の提供
- (2) 日常生活の支援
- (3) 土曜日 9:00～15:00

##### 2 稼働率

年度	稼働率
令和4年度	34%

##### 3 各種事業所内会議等

月	日	会議名	議題
8	1	サービス担当者会議	利用者の連携会議

##### 4 消防訓練

月	日	訓練内容（防火・避難）	防火管理者	消防署立会
10	26	避難訓練（防火）	金本和子	有
3	29	避難訓練（地震）	金本和子	有



## 1 5 生口島子育て支援センターはっぴい

### ■ 事業報告概要 ■

地域子育ての支援拠点として、子育て講座の開催や子育てについての相談、情報の提供等の支援を行い、利用者が安心して過ごせるように環境を整えました。また、毎月の通信発行や島内の事業所におけるポスター掲示、乳幼児健診等でのPRを通じて支援センターの利用促進を図りました。運営日誌の具体的記入と月一回の職員会議で親子理解への情報の共有を図り、利用者の様子の共通認識を深めることで、一人一人の状況に即した関わりをしながら、妊婦・乳幼児と保護者の「笑顔・安心」の拠点となるよう努めました。

### ■ 実施状況 ■

#### 1 サービス内容

- (1) 開所日 週4日(月・火・水・金) 第3土曜日(前日の金曜日休み)  
開所時間 9:00~16:00
- (2) 職員2名体制(行事の時は、増員)

#### 2 年間行事

月	日	内 容
4	4	お花見春のお散歩(東生口公民館)
	12	絵本の読み語りとミュージックケア
	19	心理士さんの子育て相談
	26	栄養相談(離乳食、食事の相談)
5	10	助産師さんの子育て相談
	17	心理士さんの子育て相談
	23	ベビーヨガ
6	1	歯っぴい相談(歯科)
	6	リフレッシュ体操
	14	すくすく相談(身体測定、子育て相談)
	21	心理士さんの子育て相談
7	5	子育て防災教室(いざという時のために)
	19	心理士さんの子育て相談
	25	ベビーヨガ
8	3	ポットン落としを作ろう(手作りおもちゃ作り)

	9	栄養相談(離乳食、食事の相談)
	23	助産師さんの子育て相談
9	5	リフレッシュ体操
	20	心理士さんの子育て相談
	27	絵本の読み語りとミュージックケア
10	4	すくすく相談(身体測定、子育て相談)
	17	ベビーヨガ
	18	心理士さんの子育て相談
	21	保育所・幼稚園の入園について
11	1	秋見つけの散歩(東生口公民館)
	9	歯っぴい相談(歯科)
	15	心理士さんの子育て相談
	22	助産師さんの子育て相談
12	5	リフレッシュ体操
	13	栄養相談(離乳食、食事の相談)
	19	ぱっぴいクリスマス
	20	心理士さんの子育て相談
1	17	心理士さんの子育て相談
	23	ベビーヨガ
	30	親子で楽しくリトミック
2	7	ママの健康チェック(保健師さんにきいてみよう)
	14	助産師さんの子育て相談
	21	心理士さんの子育て相談
3	7	リフレッシュ体操
	14	心理士さんの子育て相談
	15	写真をかわいくかざっちゃおう

### 3 各種事業所内会議等

月	日	会議名	議 題
4	15	職員会議	①最近の利用について、 ②利用者への対応についての共有 ③行事について ④今年度の支援センターについて
5	20	職員会議	①～③について検討

6	17	職員会議	①～③について検討 ④入退室システムの運用について
7	15	職員会議	①～③について検討 ④オンラインについて ⑤ぽかぽかとの連携会議について
9	16	職員会議	①～③について検討
10	14	職員会議	①～③について検討
11	18	職員会議	①～③について検討
12	16	職員会議	①～③について検討
1	20	職員会議	①～③について検討
2	17	職員会議	①～③について検討 ④次年度の行事について
3	17	職員会議	①～③について検討 ④次年度の取り組みや行事について
随時		包括世代子育て支援 センターぽかぽか との連携	①利用者状況の報告 ②利用者についての情報共有 ③個別ケースについての情報共有

#### 4 研修等

月	日	内 容
4	26	子育て支援センター所長会議 ①各支援センターからの報告 ②令和4年度感染症対策用消耗品の購入等について ③意見交換、情報提供等
9	27	子育て支援センター所長会議 ①各支援センターからの報告 ②令和5年度当初予算要求に係る見積書の作成について ③新型コロナウイルス感染症に係る臨時閉所の基準について

#### 5 消防訓練

月	日	訓練内容（防火・避難）	防火管理者	消防署立会
10	26	避難訓練（火災訓練）		有
3	22	避難訓練（地震訓練）		有



## 1 6 特別養護老人ホーム新田楽生苑

(1) 特別養護老人ホーム新田楽生苑

(2) 特別養護老人ホーム新田楽生苑 (ユニット型)

### ■ 事業報告概要 ■

特別養護老人ホーム新田楽生苑 (定員 150 人 従来型 54 名 ユニット型 96 名) 令和 4 年 7 月より、新田楽生苑入居希望者の面談を開始しました。

足立区の入居基準となっている A 判定の入居希望者ほぼすべてに意向確認を行い、11 月の開設より順次入居案内をしました。

### ■ 実施状況 ■

1 足立区特養入所検討委員会の判定結果が送付された後、インテークを開始

令和 4 年 7 月の入居判定 A、B の第一希望者

従来型 40 名、ユニット型 16 名。

令和 4 年 11 月の入居判定 A、B の第一希望者

従来型 103 名、ユニット型 59 名

令和 5 年 1 月の入居判定 A、B の第一希望者

従来型 105 名、ユニット型 58 名

優先順位 A 判定の方より面談を行い、施設内での入居判定会議を開催。

11 月 1 日より入居案内を開始し 1 か月で従来型 32 名、ユニット型 12 名のご案内を行う。その後順次案内を継続し 3 月末日で従来型 38 名、ユニット型 23 名となりました。

2 入居相談、案内については、9. 10 月に施設見学会を開催

施設内、居室を含め実際に見学が出来た事に対し、ご家族様より好評を頂きました。

施設見学会後も、見学希望の方はご入居者様の居ないフロアの居室内案内を継続して行っています。

3 昨年 12 月にコロナ感染クラスターが発生し、一時入居受け入れをストップしていた事から、稼働率が伸び悩みました。

4 稼働率

(1) 従来型 61.9%

(2) ユニット型 18%

## 5 消防訓練

月	日	訓練内容 (防火・避難)	防火管理者	消防署立会
9	21	避難訓練	長谷川貴紀	
10	28	応急救護・AED使用方法	長谷川貴紀	



## 1 6 特別養護老人ホーム新田楽生苑

### (3) 新田楽生苑短期入所生活介護事業所

#### ■ 事業報告概要 ■

特別養護老人ホーム新田楽生苑（併設ユニット型短期入所生活介護・定員20人）  
令和4年11月より随時FAXにて2か月先の予約を受け付け開始しました。

#### ■ 実施状況 ■

1 令和4年11月新規オープンするにあたり、受入れを万全にする為、研修を行いサービスの質の向上に努めました。

入居から退所の基本的一連の業務の流れはマニュアルを作成し、どの職員でも不明点が無い様に工夫し介護の平準化を意識しました。その他の業務は臨機応変に対応できるようその都度、会議を通じてブラッシュアップを行い改善しました。

特定技能の職員に対しての育成にも注力し、挨拶や丁寧な声掛けの指導行う事でサービスの質の担保を意識してきました。

ご利用者様確保の為、新田地区・足立区・荒川区・北区にある事業所へ直接営業とパンフレットと申込書を同封したものを郵送。申し込みが安易に出来る様にHPからのダウンロードなどにも対応できるように対応しました。

営業の結果として、各事業所のケアマネージャーさんから電話での問い合わせや、直接施設に来苑され申し込みを頂く。知名度がまだまだ低いため実利用人数を増やすため今後も継続的に営業を行って行きます。

基本的な受付は2か月前の一日、朝9時より居宅ケアマネージャーさんより利用申込書のFAXを頂き、FAXが到着した順番で予約を確定していく事としております。

一日以降の申し込みは、その都度ケアマネージャーさんよりお電話頂き空き状況確認の上予約の受付を行っております。

## 2 稼働率

令和3年度	51	%
-------	----	---

## 3 年間行事

月	日	内	容
---	---	---	---

1	3	節分
1	14	バレンタインデー
3	3	ひな祭り
3	14	ホワイトデー
3	20	花見

#### 4 各種事業所内会議等

月	会議名	議 題
毎月	運営推進会議	「身体拘束廃止委員会」 「虐待防止委員会」 「感染症対策委員会」 「事故防止委員会」
毎月	専門職会議	現在実施している活動報告。 現時点での課題確認
毎月	主任・LD 会議	各 LD へ周知事項、各階の現在の進捗・課題共有、スタッフの状況確認
毎月	介護職員会議	フロアの課題解決会議
毎月	食事委員会	食事イベントの企画立案、ミール調査フィードバック、厨房内課題共有
随時	入居判定会議	新規入居者の情報共有、入居可否を選定する

#### 5 研修等「オープニング研修」

9月15日～10月31日までの期間で複数回実施

内 容
事故防止・リスクマネジメント
業務継続 (BCP) 策定
感染症対策
虐待防止
身体拘束
接遇・マナー
認知症
食中毒
看取り
情報共有・記録
応急救護・救急時対応

プライバシー保護
アンガーマネジメント・ストレスマネジメント
コンプライアンス
介護予防・要介護度進行予防
コミュニケーション研修
管理者研修
レジリエンス研修
財務研修
ICT ツール研修
マインド研修
リスクマネジメント研修
ハラスメント研修
ケアプラン研修
チームワーク・チームアプローチ

## 6 消防訓練

月	日	訓練内容（防火・避難）	防火管理者	消防署立会
10	12	避難訓練	長谷川貴紀	
10	17	避難訓練	長谷川貴紀	
10	28	応急救護・AED使用方法	長谷川貴紀	



## 16 特別養護老人ホーム新田楽生苑

### (4) デイサービスセンター新田楽生苑

#### ■ 事業報告概要 ■

11月に新規開設。新田地区初の認知症デイサービス開設となり開設前より営業実施しております。

利用者確保に努めるも思ったようにご利用者様の集客が軌道には乗っていない状況である為、今後も営業に力を入れ稼働向上に努めてまいります。

#### ■ 実施状況 ■

1 12月に入り1名のご利用者が決まり内部の活動の様子などを用いて営業活動を本格的に開始しています。

令和5年に入り少しずつ人数が増え現在利用者様7名。居宅介護支援事業所とも連携をとりほぼ皆様増日となっておりますが稼働向上が見られています。

本部の認知症デイサービスにも研修に行かせて頂き、認知症に特化し売りにして行く為の工夫を進めています。

#### 2 稼働率

令和4年度12月	4.16 %
令和5年度1月	5.41 %
令和5年度2月	13.8 %
令和5年度3月	17 %
令和5年度4月	20 %

#### 3 年間行事

月	日	内 容
12	23	クリスマス会
1	6	お正月イベント
2	3	節分レクリエーション
3	20	お花見
	21	お花見
	22	お花見
	23	お花見

4	14	ガーデニングとお茶会
5	12	母の日食レク

#### 4 各種事業所内会議等

月	日	会議名	議 題
1	4	デイサービス会議	業務見直し
2	20	デイサービス会議	業務見直し
3	28	デイサービス会議	業務見直し
4	6	第一回運営推進会議	地域・ご家族様へ事業報告

#### 5 研修等「オープニング研修」

9月15日～10月31日までの期間で複数回実施

内 容
事故防止・リスクマネジメント
業務継続（BCP）策定
感染症対策
虐待防止
身体拘束
接遇・マナー
認知症
食中毒
看取り
情報共有・記録
応急救護・救急時対応
プライバシー保護
アンガーマネジメント・ストレスマネジメント
コンプライアンス
介護予防・要介護度進行予防
コミュニケーション研修
管理者研修
レジリエンス研修
財務研修
ICT ツール研修
マインド研修
リスクマネジメント研修

ハラスメント研修
ケアプラン研修
チームワーク・チームアプローチ

## 6 消防訓練

月	日	訓練内容（防火・避難）	防火管理者	消防署立会
9	21	避難訓練	長谷川貴紀	
10	28	応急救護・AED使用方法	長谷川貴紀	





## 1 6 特別養護老人ホーム新田楽生苑

### (5) 新田楽生苑居宅介護支援事業所

#### ■ 事業報告概要 ■

新田楽生苑居宅介護支援事業所（定員44人）

- 1 令和4年11月開設前より足立区、北区の包括支援センター、病院、居宅介護支援事業所へ施設紹介を兼ねて営業活動を開始しました。
- 2 事業所開設にあたり足立区に指定申請を行いました。
- 3 開設後は新田地域包括支援センター、北区東十条・神谷包括支援センターから利用者の紹介を受けケアマネジメント業務を開始しました。
- 4 認知症対応型通所介護11月オープン前に相談員が体調不良のため長期療養が必要となり、急きょ管理者代行として運営に携わりました。

#### ■ 実施状況 ■

- 1 令和4年7月に転勤により新田地域を中心とした範囲の包括支援センター、医療機関、居宅介護支援事業所へ新田楽生苑施設パンフレットを携え訪問。営業活動を行いました。
- 2 新田楽生苑在宅サービスのパンフレットを作成し足立区内の居宅介護支援事業所150カ所に送付しました。
- 3 事業所開設にあたり、足立区へ指定申請を行い区役所職員による立ち入り検査を受け指定番号の付与を受けました。また、特養診療所開設に携わり申請を経て足立区保健所の立ち入り検査を受け開設することができました。
- 4 近隣の地域包括支援センターへ足しげく営業活動を行い、新田地域包括支援センター、北区東十条・神谷地域包括支援センターより毎月利用者の紹介を受けることが出来ました。
- 5 認知症対応型通所介護の職員教育、介護ソフトウェアの操作、各種書式選定、看護師・機能訓練指導員の役割分担の決定、一日の業務の流れの確立、営業範囲の決定、営業活動を行いました。

## 6 稼働率

令和3年度	14.5	%
-------	------	---

## 7 各種事業所内会議等

月	会議名	議 題
毎月	運営推進会議	「身体拘束廃止委員会」 「虐待防止委員会」 「感染症対策委員会」 「事故防止委員会」
毎月	専門職会議	現在実施している活動報告。 現時点での課題確認
毎月	主任・LD 会議	各 LD へ周知事項、各階の現在の進捗・課題共有、スタッフの状況確認
毎月	介護職員会議	フロアの課題解決会議
毎月	食事委員会	食事イベントの企画立案、ミール調査フィードバック、厨房内課題共有
随時	入居判定会議	新規入居者の情報共有、入居可否を選定する

## 8 研修等「オープニング研修」

9月15日～10月31日までの期間で複数回実施

内 容
事故防止・リスクマネジメント
業務継続 (BCP) 策定
感染症対策
虐待防止
身体拘束
接遇・マナー
認知症
食中毒
看取り
情報共有・記録
応急救護・救急時対応
プライバシー保護
アンガーマネジメント・ストレスマネジメント
コンプライアンス
介護予防・要介護度進行予防
コミュニケーション研修
管理者研修
レジリエンス研修

財務研修
ICT ツール研修
マインド研修
リスクマネジメント研修
ハラスメント研修
ケアプラン研修
チームワーク・チームアプローチ

## 9 消防訓練

月	日	訓練内容（防火・避難）	防火管理者	消防署立会
9	21	避難訓練	長谷川貴紀	
10	28	応急救護・AED使用方法	長谷川貴紀	

